

” うんどうかい ” 今年も自由な表現で、大変に盛り上がりました。

今年の“うんどうかい”はわらべうた遊びやパン食い、リンゴ拾いなどとともに、昨年に続いて家族ごとそれぞれに工夫を凝らした衣装やお面をつけての自由なパフォーマンスの時間を取りました。とねっこ保育園の” うんどうかい

“の特徴は、わらべ歌遊びなど普段の保育を広い芝生の上で楽しく再現していること。ですから練習など必要ありませんし、子どもたちも普段通りのいきいきとした姿を見せてくれます。今年の” うんどうかい”で

強く感じられたのは、その準備段階から親も主体的に参加をし、親子でどういうコスチュームでパフォーマンスをするかを考えたり、実際にいろいろ話をしながら作業をして、当日を迎えることができたことではないでしょうか。そのことにより、保育園が用意したプログラムをただ“参



観”するのではなく、自分たちも主体となって” うんどうかい”を盛り上げようという意気込みが感じられ、全体としてとても集中した“うんどうかい”となったように感じています。大ケガから奇跡的に生還した『ドンキーおじさん』川崎さんも駆けつけてくれ、会を盛り上げてくれたことも大きかったように思います。参加された皆さん、来年もさらに盛り上がりましょう。



赤ちゃんの部屋が「赤い羽根」の助成により改修されました。

床下が吹き抜けの上、断熱材も入っていない部屋は、畳敷きとはいえ冬にはとても冷え込み、保育に苦勞をしてきました。この度、長年の願いでしたあかちゃんの部屋を床暖房にするという夢が、県共同募金会(赤い羽根)より助成を受け、実現いたしました。10月に入り工事が始まるや、以外と短期間のうちに畳敷きの部屋が床暖房を伴うフローリングの床に変わりました。これからの季節に威力を発揮して、あかちゃんたちがのびのびと運動できる環境を作ってつくれると思います。また、フローリングになったことにより、排せつ物や食べこぼしなど、衛生面の管理が格段に向上することが期待できます。ぜひ一度、実際にご覧になって下さい。

2015年度カレンダーができ上がりました。普及にご協力下さい。

来年度の子どもの絵のカレンダーが出来上がりました。保育への理解を深めたり広めたりするために、また、建設費返済の財源としても大切な活動です。ぜひ皆様のお力をお貸しください。

冬の財政活動が始まります。詳しくは別途お知らせいたします。